

経営体育成支援事業 成果目標の達成状況について (平成30年度条件不利地域補助型経営体育成支援事業 5年度目)

平成30年度に事業を実施した1地区の成果目標の達成状況(5年度目)は以下のとおりです。

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

成果目標項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)	5年度目 達成状況 (%)
	5年度目	
① 経営面積の拡大	1	0.0%
	0	
② 耕作放棄地の解消		
③ 農業の6次産業化		
④ 農産物の高付加価値化		
⑤ 農業経営の複合化		
⑥ 農業経営の法人化		
⑦ 雇用		

II 達成状況に関する本県の対応

法人の現在の会員は、平均年齢73歳と高齢化が著しく、既存の組合員だけではこれ以上農地を拡大し、かつ、拡大した農地を活用できるだけのマンパワーが不足していることが課題と考えている。

令和4年度は、最優先課題である担い手の確保に向けて市と法人が連携し、問題解決に向けて活動した結果、担い手候補者を3名確保できたが、目標達成には至らなかった。今後、令和4年度に確保した候補者のスキル研修等の情報提供を行うなどして、担い手育成を行っていくとともに、地区内での人材確保が難しいようであれば、外部人材の活用を行うことも検討するよう市に対しては指導したところ。

また、市として担い手確保と合わせて、市の農業委員会や農地中間管理機構と連携して、農業をリタイアするなどによって空いた土地の情報を共有するなど、農地の拡大を目指すこととしており、引き続き評価を継続する。